

【光市新宮地区】令和2年7月6日からの大雨における呼びかけ避難

- 平成30年7月豪雨で浸水被害を受けた光市新宮地区では、令和元年度に**率先避難・呼びかけ避難体制（連絡網）**を整備した。その後、**避難訓練**を行うなど、「逃げ遅れゼロ」に向けた**積極的な取組**を進めている。
- 令和2年7月の大雨**の際には、警戒レベル3の発令後、昨年度整備した体制（連絡網）に基づき、**避難の呼びかけ**が行われ、**多くの方が早期に避難所、知人宅、親戚宅、ホテル等に分散避難**を行った。

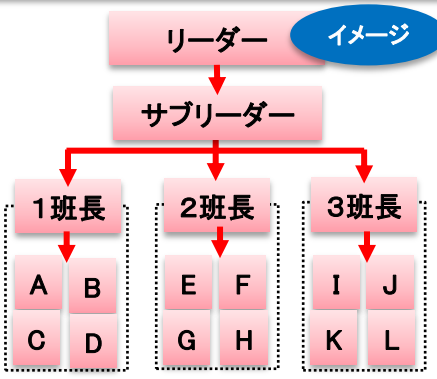
① 平成30年7月豪雨



早期避難の大切さ

② 避難体制整備

- ◆ 6/7 役員打ち合わせ
- ◆ 7/17 住民説明会
 - ・地域の災害リスクの確認
 - ・避難体制づくり（グループ、リーダー）
- ◆ 10/11 体制整備完了
- ◆ 12/18 避難訓練実施



③ 避難訓練の実施



訓練を通じ、
実効性の高い体制へ

【リーダーから連絡】
あらかじめ作成した連絡網で対象者に連絡

【避難場所へ避難】
連絡を受け、避難

【避難所で受付】
受付で避難者を確認
全員の避難を確認

【訓練の振り返り】
改善点等を議論

④ 令和2年7月の大雨

7月6日からの大雨の際には、昨年度整備した避難体制に基づき、**呼びかけ避難**が行われた

事前の準備

- ◆ 新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、**分散避難**について検討

大雨・警戒レベル3

- ◆ 梅雨前線に伴う大雨により、大雨・洪水警報が発令
- ◆ 市が**警戒レベル3**を発令

呼びかけ避難

- ◆ リーダーから、**連絡網**に基づき、**避難を呼びかけ**
- ◆ **早期避難を開始**

安全な場所へ避難

- ◆ 避難所、知人宅、親戚宅など、安全な場所に**分散避難**
- ◆ 避難者は**マスクや体温計を持参**

【自治会長の声】

- この地区は平成30年7月豪雨で、多くの被害が発生しました。
- 危ないと感じたら、早めに避難することが大切です。
- このため、災害リスクの確認や率先避難・呼びかけ避難体制づくりを進めてきました。
- 避難体制整備や避難訓練など、事前に備えておくことで、今回の大雨でも早期避難ができました。
- 「逃げ遅れゼロ」に向け、近隣の地域で同様の取組を進めています。